



マネーゲームという新しい現実へ

令和7年3月11日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

効率性と生産性の追求は、高い利益性ととも、優れた企業経営を与える。それらは時代と現実における要求が、優れた企業を求め、それらは進歩という判断における企業経営の構築を与えるのである。

これらは既存日本の風土の崩壊であり、ビジネスと MBA という新しい現実がその経済における現実を行うのである。

競争という現実、その生産性と効率性において、最も優れた製品基準とともに市場を占有するのである。

これが、グローバルスタンダードの洗礼である。これら基準をクリアすることが企業の必須である。

これらグローバルスタンダードは、将来における企業の永続への絶対的な必要性なのである。

これらは企業の枠組みを新たに要求されるものであり、企業システムの再構築は、それら新たな生産性ととも、企業の構築を求められるのである。

これらは最もシビアな経営への転換が先端企業システムとともに要求されることを意味するものである。

他方においては、新たな可能性を企業が有することになる。資本力という現実である。これら現実が有する高い生産性を与える新しい現実なのである。

これらは既存日本の社会システムの完全な転換であり、企業においては、それらは不可避の選択なのである。

しかしこれらを克服するとき、企業の有する強さはその永続を可能とできるのである。

